Market Watching

市場レポート

テーマ：Weekly Market Report（2016年4月4日～）　　発表日：2016年4月4日（月）

～ハトの着ぐるみを脱ぐときは近づいている～

第一生命経済研究所　経済調査部
担当　　嶌峰　義清　　(03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	ｺﾝｾﾝｻｽ	レンジ	前回	備考
4月4日（月）	日本	－					
	欧州	－					
	米国	ボストン連銀総裁講演					
		ミネアポリス連銀総裁講演					
	他	中国休場					
4月5日（火）	日本	名目賃金（2月）	★			0.0%	前年比
		10年債入札	★				
	欧州	欧小売売上高（2月）		0.0%	▲0.4～＋0.2%	＋0.4%	前月比
	米国	ＩＳＭ非製造業景況指数（3月）	★★★	54.2	54.0～55.1	53.4	
		貿易収支（2月）		▲467	▲483～▲416	▲457	億ドル
		予備選（民1、共1）	★★				
		シカゴ連銀総裁講演					
	他	豪州金融政策委員会	★	2.00%	2.00%	2.00%	政策金利水準
4月6日（水）	日本	景気動向指数（2月）・先行ＣＩ		99.8	99.0～100.1	101.8	
		・一致ＣＩ		110.3	108.0～111.3	113.5	
	欧州	独鉱工業生産（2月）		▲1.8%	▲3.0～▲0.6%	＋3.3%	前月比
	米国	ＦＯＭＣ議事録	★★★				
		クリーブランド連銀総裁講演					
		ダラス連銀総裁講演					
4月7日（木）	日本	マネタリーベース(3月)				＋29.0%	前年比
		日銀全国支店長会議（黒田総裁挨拶）	★				
	欧州	－					
	米国	消費者信用残高（2月）		＋150	＋120～＋185	＋105	億ドル・前月差
		イエレンＦＲＢ議長、議長経験者と討論会	★★★				
		カンザスシティ連銀総裁講演					
4月8日（金）	日本	国際収支（2月）・経常収支		＋20,114	＋14,930～＋23,500	＋5,208	億円・未季調
		景気ウォッチャー（3月）・現状判断ＤＩ	★	46.4	44.7～51.0	44.6	
		消費動向調査（3月）				40.1	
	欧州	－					
	米国	－					
4月9日（土）	他	Ｇ７外相会合（広島）	★				
4月10日（日）		－					

（注）市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
　　注目度は筆者

【先週の動き】

先週は、日銀短観が市場予想を下回る結果となった一方、中国や米国の経済指標は市場予想並みか、大幅に上回る結果となった。しかし、イエレンＦＲＢ議長の講演内容が、極めてハト派色の強い内容になったことでＦＲＢは利上げを慎重に進めるとの見方が強まった。このため、米金利は大きく低下、ドルは多くの通貨に対して下落した。円高が進んだ一方で、国内経済指標が悪化したことから、日本株は大幅に下落した。

【今週の動き】

今週は、経済指標を含めて大きな注目材料はない。週後半にはイエレンＦＲＢ議長と歴代議長の討論会が行われるが、これをみて金融政策の先行き云々にはならないだろう。

各種経済指標から、米国では景気の再加速とインフレ圧力の増大は確実な状況である。こうした局面では、

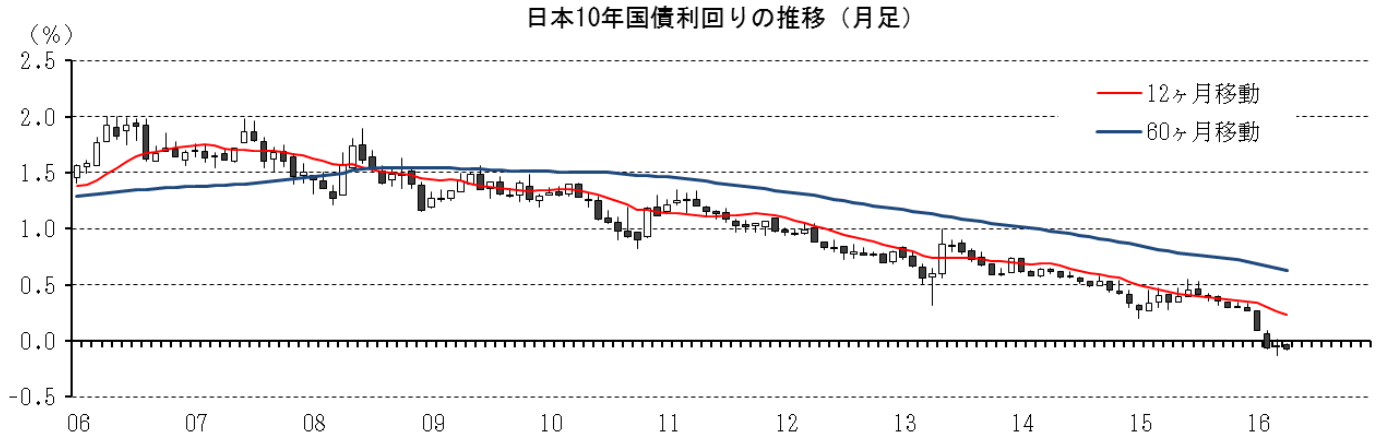
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

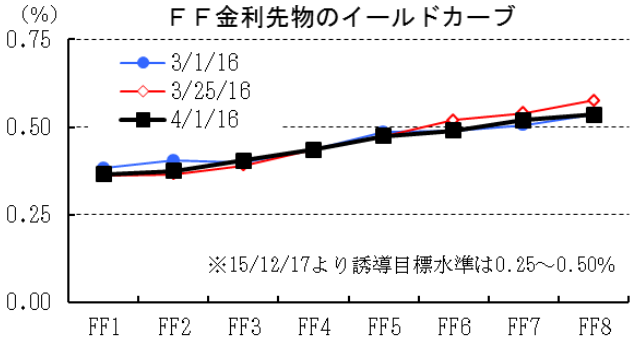
伝統的に地区連銀総裁はハト派やタカ派といった多少の色合いの違いはあれ、インフレへの対応を強く主張する傾向にある。一方で、イエレン講演の段階では中国経済に対する不安感も強く、市場への影響などを勘案すればバランスをとるような発言は望ましいものであったといえよう。もっとも、先週発表された中国製造業ＰＭＩ（財新も含めて）が大きく改善していることが明らかになったことで、あまりにハト派過ぎるコメントは却って市場のインフレ懸念を高める恐れがある。ハト派の当局発言に対する今後の市場の反応は、これまでとはやや異なるものとなろう。なお、市場では雇用統計について、『年央利上げの懸念を高めるほどのものではない』と評価したようだが、これもハト派のイエレン講演にすり寄った評価でしかないだろう。また、製造業や鉱業の雇用低迷を指摘する向きもあるが、雇用は実態に遅行して動くものであり、すでに原油価格が底打ち、製造業の在庫調整がほぼ終了したことを勘案すれば、年央頃からは徐々にこれらの賃金水準が高い業種でも雇用が回復に向かい始めよう。３月分雇用統計は、完全雇用下における典型的な動き（就業者の増加ペース鈍化、労働参加率の改善による失業率の低下圧力後退、賃金上昇）がみられているだけであり、利上げを促す内容以外のなにものでもない。今週は材料が少ないだけに、市場の流れが大きく変わることは想定しがたいが、いずれ中国を含めた世界的な景気回復や、米国でのインフレ圧力の高まりを織り込まざるを得なくなろう。

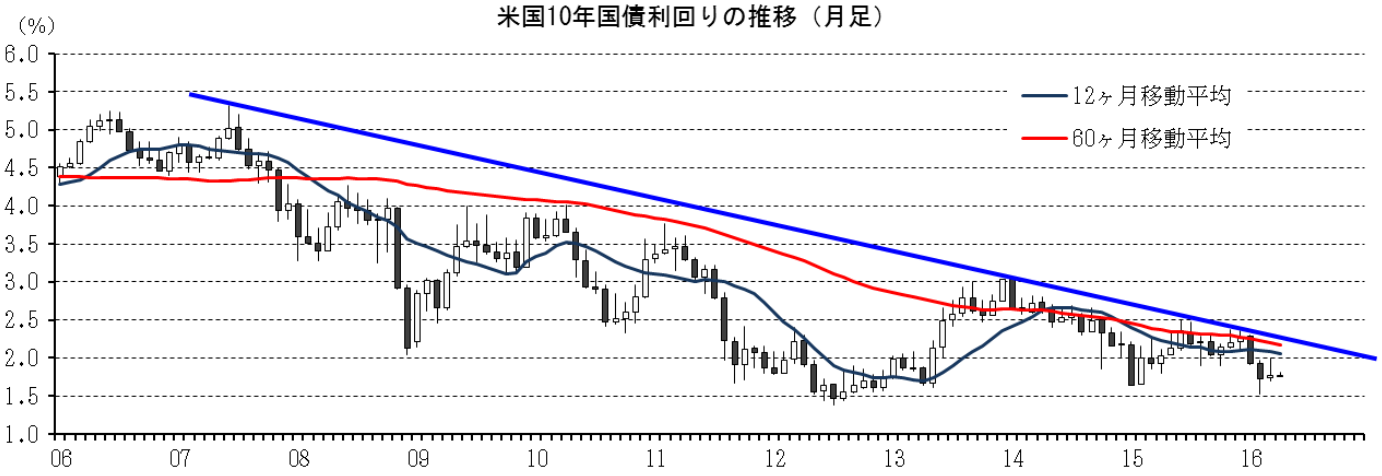
［債券市場］		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
						月間						週間	
			１年前～	１月前～	前週末～	６カ月前	５カ月前	４カ月前	３カ月前	２カ月前	１カ月前	３週前	２週前
２年	日本	-0.223	▲26	▲1	+2	▲1	▲1	▲0	▲6	▲16	+5	+5	▲8
	米国	0.722	+19	▲12	▲15	+10	+21	+12	▲27	+0	▲5	+9	▲12
	イギリス	0.419	+3	▲0	▲6	+6	▲2	+5	▲31	+4	+6	+9	▲9
	ドイツ	-0.482	▲23	+8	+0	▲6	▲10	+7	▲14	▲8	+8	+7	▲1
	スペイン	-0.007	▲4	+1	▲4	▲11	▲6	+4	▲2	+4	▲2	▲0	+3
	ポルトガル	0.565	+55	▲10	▲6	+2	▲19	▲4	+25	+32	▲9	+5	▲2
	イタリア	-0.029	▲22	+2	▲5	▲9	▲6	▲1	+1	▲1	+1	+0	+4
	アイルランド	-0.314	▲38	+1	+4	+0	▲2	▲1	▲13	+3	▲0	▲5	+0
	カナダ	0.546	+5	+1	▲2	+6	+6	▲15	▲6	+10	+2	+7	▲5
	オーストラリア	1.938	+22	+21	▲3	▲9	+27	+0	▲12	▲12	+13	+10	▲9
	韓国	1.467	▲24	+1	▲4	+9	+14	▲12	▲9	▲10	+2	+3	▲3
	タイ	1.231	▲57	▲14	▲3	▲6	+2	▲1	▲14	+2	▲12	▲1	▲9
10年	日本	-0.070	▲45	+0	+3	▲5	+0	▲3	▲18	▲16	+2	+3	▲9
	米国	1.771	▲9	▲5	▲13	+11	+6	+6	▲35	▲19	+3	+11	▲11
	イギリス	1.409	▲13	+1	▲4	+16	▲10	+14	▲40	▲22	+8	+9	▲13
	ドイツ	0.134	▲3	▲1	▲5	▲7	▲4	+16	▲30	▲22	+5	+3	▲6
	ギリシャ	8.588	▲322	▲158	▲18	▲40	▲38	+78	+129	+64	▲163	▲85	▲30
	スペイン	1.439	+23	▲5	▲9	▲22	▲15	+25	▲26	+2	▲9	▲8	▲5
	ポルトガル	2.919	+122	▲9	▲4	+15	▲22	+19	+36	+11	▲5	▲16	▲2
	イタリア	1.220	▲6	▲16	▲8	▲24	▲6	+18	▲18	+1	▲20	▲14	▲7
	アイルランド	0.716	▲2	▲18	▲10	▲13	▲12	+16	▲20	▲8	▲15	▲9	▲6
	カナダ	1.238	▲8	+0	▲3	▲18	+32	▲18	▲17	▲3	+4	+11	▲8
	オーストラリア	2.527	+19	+17	▲4	+1	+25	+2	▲25	▲24	+9	+13	▲13
	韓国	1.795	▲35	+1	▲4	+5	+14	▲16	▲11	▲19	+1	+4	▲9
	タイ	1.603	▲105	▲45	▲20	▲12	+7	▲23	▲8	▲32	▲42	+5	▲17
長短スプレッド	日本	+15.3	▲18	+1	+1	▲4	+1	▲3	▲11	+0	▲4	▲2	▲1
	米国	+104.8	▲27	+6	+2	+1	▲14	▲5	▲7	▲19	+9	+2	+1
	イギリス	+99.0	▲16	+2	+2	+10	▲8	+9	▲9	▲26	+2	+0	▲4
	ドイツ	+61.6	+19	▲9	▲5	▲1	+6	+9	▲16	▲13	▲4	▲4	▲5
	スペイン	+144.6	+27	▲6	▲5	▲11	▲9	+21	▲24	▲2	▲7	▲7	▲8
	ポルトガル	+235.4	+68	+1	+2	+13	▲3	+23	+11	▲20	+5	▲21	+1
	イタリア	+124.9	+16	▲18	▲4	▲15	▲0	+18	▲19	+2	▲22	▲14	▲10
	カナダ	+69.2	▲13	▲1	▲2	▲23	+26	▲3	▲11	▲13	+1	+4	▲3
	オーストラリア	+58.9	▲3	▲3	▲1	+9	▲2	+2	▲12	▲11	▲4	+3	▲4
	韓国	+32.8	▲11	▲0	+1	▲4	▲1	▲4	▲2	▲9	▲1	+1	▲6
	タイ	+37.2	▲48	▲31	▲17	▲6	+5	▲21	+6	▲34	▲29	+6	▲8

（注）「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：４週前＝４週間前の週間変化幅、６カ月前＝６カ月前の月間変化幅）を示す。
直近値の単位は％、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



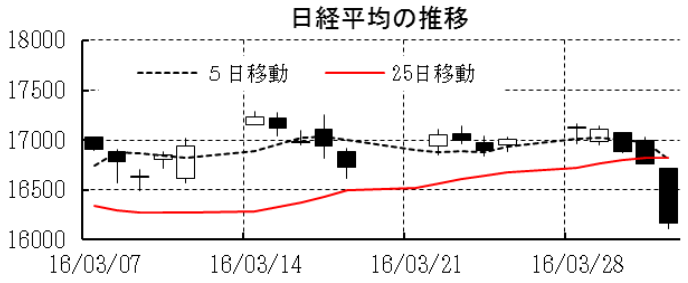


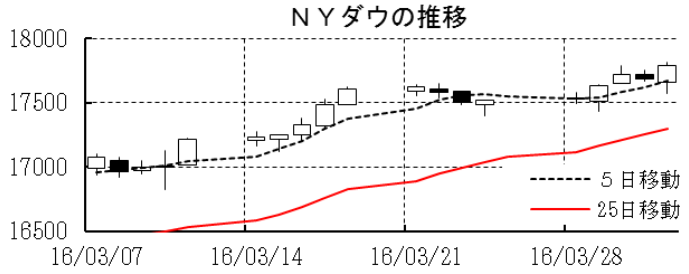


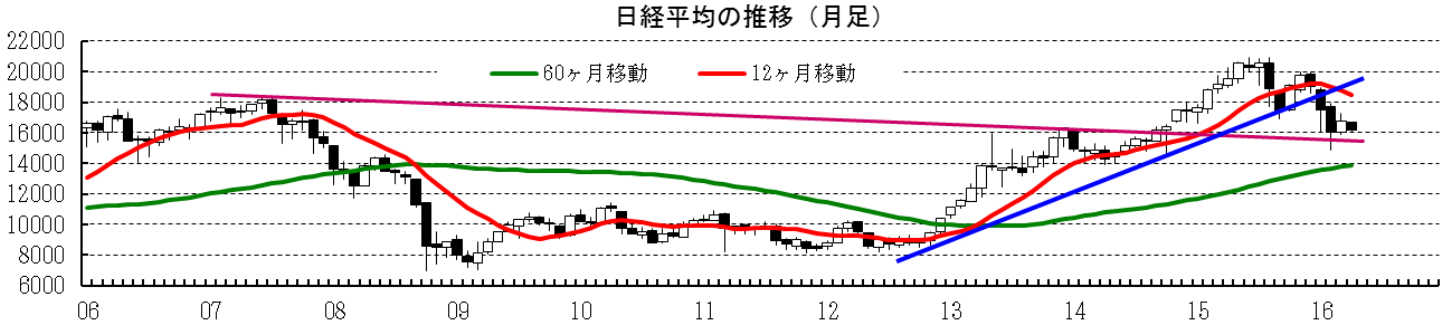
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

［株式市場］		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
						月間						週間	
			１年前～	１月前～	前週末～	６カ月前	５カ月前	４カ月前	３カ月前	２カ月前	１カ月前	３週前	２週前
日本	日経平均	16164.16	▲15.1	＋0.5	▲4.9	＋9.7	＋3.5	▲3.6	▲8.0	▲8.5	＋4.6	▲0.4	▲1.3
	TOPIX	1301.40	▲14.9	＋0.0	▲4.7	＋10.4	＋1.4	▲2.1	▲7.4	▲9.4	＋3.8	▲1.2	▲1.0
	日経店頭	2422.73	▲1.3	＋3.0	▲1.6	＋4.5	＋4.3	▲1.1	▲6.3	▲5.5	＋4.9	＋0.9	＋0.2
米国	ＮＹダウ	17792.75	＋0.5	＋5.5	＋1.6	＋8.5	＋0.3	▲1.7	▲5.5	＋0.3	＋7.1	＋1.2	＋2.3
	ＳＰ500	2072.78	＋0.6	＋4.8	＋1.8	＋8.3	＋0.1	▲1.8	▲5.1	▲0.4	＋6.6	＋1.1	＋1.4
	ナスダック	4914.54	＋0.7	＋4.8	＋3.0	＋9.4	＋1.1	▲2.0	▲7.9	▲1.2	＋6.8	＋0.7	＋1.0
	ﾌｨﾗﾃﾞﾙﾌｨｱ半導体	681.59	▲1.4	＋6.5	＋2.3	＋9.9	＋2.2	＋0.9	▲10.2	＋1.4	＋8.8	＋1.3	＋2.4
イギリス	ＦＴ100	6146.05	▲9.7	▲0.1	＋0.6	＋4.9	▲0.1	▲1.8	▲2.5	＋0.2	＋1.3	▲1.0	＋0.8
ドイツ	ＤＡＸ	9794.64	▲18.4	＋0.8	▲0.6	＋12.3	＋4.9	▲5.6	▲8.8	▲3.1	＋5.0	＋0.1	＋1.2
欧州	ダウ欧州50	2746.22	▲20.4	▲3.1	▲1.3	＋8.0	＋2.2	▲5.7	▲6.4	▲3.6	▲0.3	＋0.2	▲1.0
ﾎﾟｰﾗﾝﾄﾞ	ﾜﾙｼｬﾜWIG	48506.46	▲10.2	＋7.0	＋1.5	＋0.9	▲4.7	▲3.0	▲4.7	＋2.6	＋3.5	＋1.7	＋2.2
ロシア	ＲＴ	861.96	▲5.3	＋9.6	▲0.0	＋7.1	＋0.2	▲10.6	▲1.6	＋3.2	＋14.0	＋3.3	＋4.7
メキシコ	ボルサ	46062.92	＋4.2	＋4.2	＋0.9	＋4.5	▲2.5	▲1.0	＋1.5	＋0.2	＋5.0	▲0.3	＋1.7
ブラジル	ボベスパ	50561.53	▲3.4	＋14.6	＋1.8	＋1.8	▲1.6	▲3.9	▲6.8	＋5.9	＋17.0	＋1.1	＋2.4
ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ	メルバル	13179.84	＋19.0	▲0.3	＋5.4	＋27.0	＋4.1	▲10.0	▲3.2	＋16.0	▲0.9	▲1.6	▲1.1
ｵｰｽﾄﾗﾘｱ	ＡＳ200	4999.39	▲14.7	＋1.6	▲1.7	＋4.3	▲1.4	＋2.5	▲5.5	▲2.5	＋4.1	＋1.5	＋0.3
香港	ハンセン	20498.92	▲18.3	＋5.6	＋0.8	＋8.6	▲2.8	▲0.4	▲10.2	▲2.9	＋8.7	＋0.1	＋2.3
韓国	総合	1973.57	▲2.7	＋3.0	▲0.5	＋3.4	▲1.8	▲1.5	▲2.5	＋0.2	＋4.1	＋0.8	＋1.1
台湾	加権	8657.55	▲8.9	＋2.0	▲0.5	＋4.6	▲2.7	＋0.2	▲3.1	＋4.1	＋4.0	＋0.7	＋1.2
タイ	ＳＥＴ	1400.72	▲8.2	＋4.0	＋0.4	＋3.4	▲2.5	▲5.3	＋1.0	＋2.4	＋5.7	＋1.0	▲0.7
インド	ﾑﾝﾊﾞｲSENSEX30	25269.64	▲10.6	＋6.3	▲0.3	＋1.9	▲1.9	▲0.1	▲4.8	▲7.5	＋10.2	＋0.3	＋0.9
中国	上海総合	3009.53	▲21.0	＋10.1	＋1.0	＋10.8	＋1.9	＋2.7	▲22.6	▲1.8	＋11.8	▲2.2	＋5.2
ＵＡＥ	ドバイ金融市場	3303.23	▲6.5	＋0.5	▲0.5	▲2.5	▲8.5	▲1.7	▲9.3	＋13.4	＋3.6	＋0.3	＋0.9

（注）「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率（例：４週前＝４週間前の週間変化率、６カ月前＝６カ月前の月間変化率）を示す。
直近値以外の単位は％。



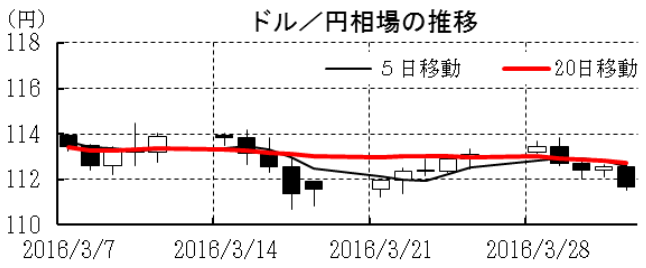


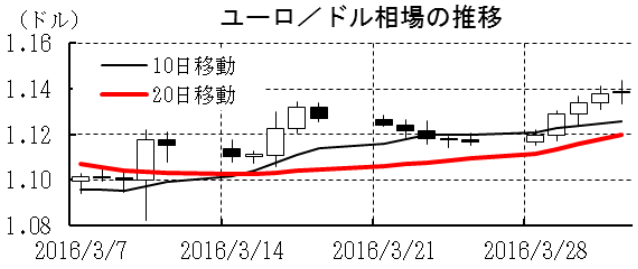


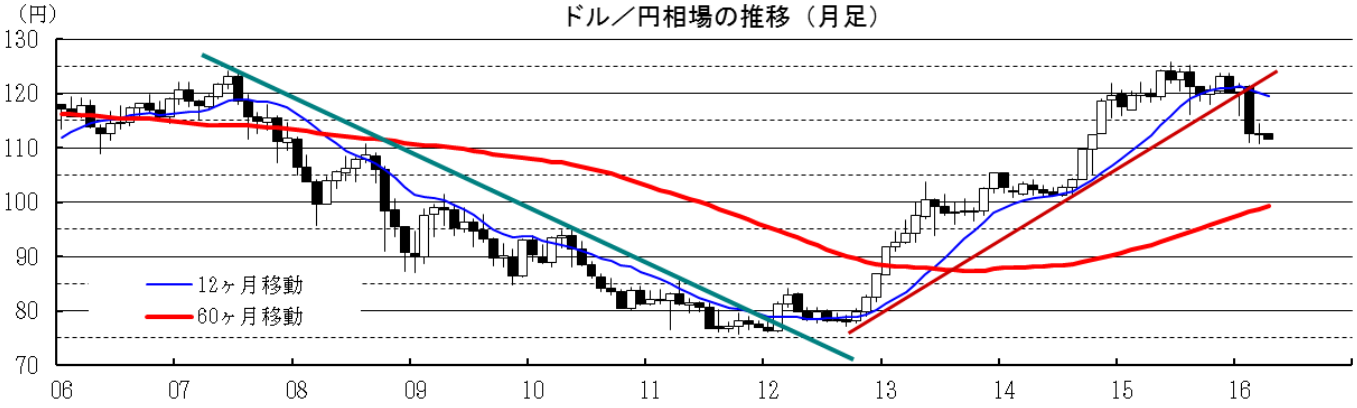
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

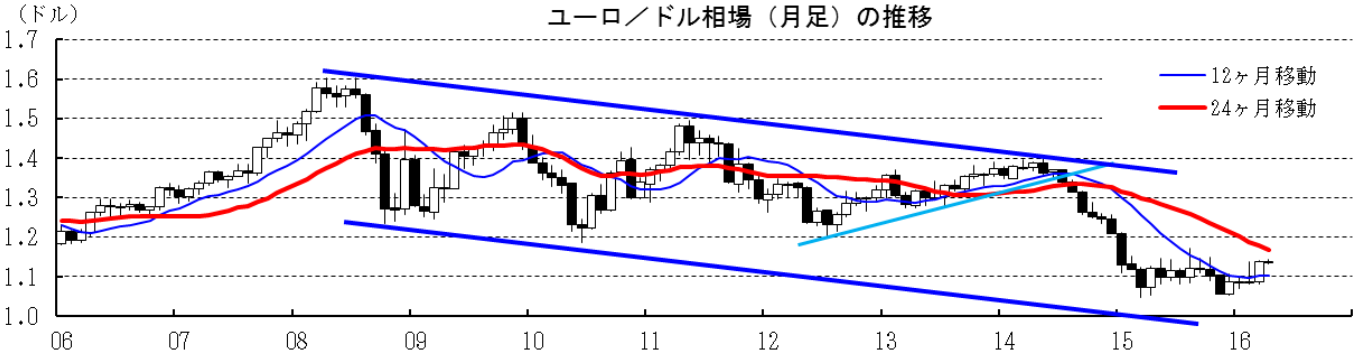
［為替］	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
					月間						週間	
		１年前～	１月前～	前週末～	６カ月前	５カ月前	４カ月前	３カ月前	２カ月前	１カ月前	３週前	２週前
日本円	111.68	+6.7	+2.0	+1.2	▲0.6	▲2.1	+2.5	▲0.9	+7.0	+0.1	▲0.1	+2.1
ユーロ	1.1388	+5.8	+4.8	+2.0	▲1.5	▲4.0	+2.8	▲0.2	+0.4	+4.7	+1.3	+1.1
イギリスポンド	1.4227	▲4.0	+2.0	+0.7	+2.0	▲2.4	▲2.1	▲3.3	▲2.3	+3.2	+1.1	+0.6
スイスフラン	0.9577	+1.0	+4.0	+2.0	▲1.5	▲4.2	+2.6	▲2.1	+2.4	+3.7	+1.0	+1.3
ポーランドズロチ	3.7326	+1.0	+6.4	+2.2	▲1.6	▲4.7	+2.9	▲4.0	+2.0	+6.8	+1.9	+1.7
ロシアルーブル	67.577	▲17.3	+7.8	+1.1	+2.3	▲3.7	▲8.3	▲5.3	+1.0	+10.6	+3.3	+1.7
カナダドル	1.3011	▲3.1	+3.0	+1.9	+1.8	▲2.2	▲3.5	▲1.0	+3.1	+4.0	+0.8	+1.6
メキシコペソ	17.341	▲14.4	+3.2	+1.1	+2.4	▲0.4	▲3.8	▲5.3	▲0.1	+4.7	+0.4	+1.7
ブラジルレアル	3.552	▲12.2	+9.6	+3.5	+2.3	▲0.3	▲2.4	▲1.0	▲0.4	+10.5	+4.7	▲1.2
アルゼンチンペソ	14.792	▲67.5	+6.3	▲2.2	▲1.0	▲1.5	▲33.8	▲7.5	▲13.9	+7.2	+2.2	+0.6
ＮＺﾄﾞﾙ	0.690	▲7.4	+4.1	+3.3	+6.0	▲2.9	+3.8	▲5.1	+1.7	+4.8	▲1.0	+0.7
オーストラリアドル	0.7673	+1.0	+7.4	+2.2	+1.7	+1.2	+0.8	▲1.6	▲0.6	+7.5	+2.9	+0.6
韓国ウォン	1147.77	▲4.5	+6.6	+1.8	+3.7	▲1.6	▲1.4	▲2.7	▲2.5	+7.5	+0.9	+2.0
台湾ドル	32.277	▲3.3	+2.3	+0.7	+1.6	▲0.6	▲0.6	▲1.9	+0.7	+3.1	▲0.4	+0.9
シンガポールドル	1.3510	+0.9	+3.5	+1.4	+1.5	▲0.7	▲0.5	▲0.5	+1.2	+4.2	+0.1	+1.1
タイバーツ	35.16	▲8.2	+1.2	+0.3	+2.1	▲0.5	▲0.6	+0.9	+0.2	+1.4	+0.9	+0.5
インドネシアルピア	13138	▲1.3	+1.1	+0.8	+6.3	▲1.2	+0.0	+1.3	+2.3	+1.6	+0.3	▲0.8
インドルピー	66.23	▲6.3	+2.0	+0.9	+0.2	▲1.6	+0.4	▲2.5	▲0.4	+2.9	+0.0	+0.8
中国人民元	6.479	▲4.6	+1.12	+0.64	+0.64	▲1.29	▲1.50	▲1.26	+0.33	+1.60	+0.10	+0.38

（注）為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、ＮＺドルは当該通貨から見たドル建て。
「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率（例：４週前＝４週間前の週間変化率、６カ月前＝６カ月前の月間変化率）を示す。
直近値以外の単位は％。





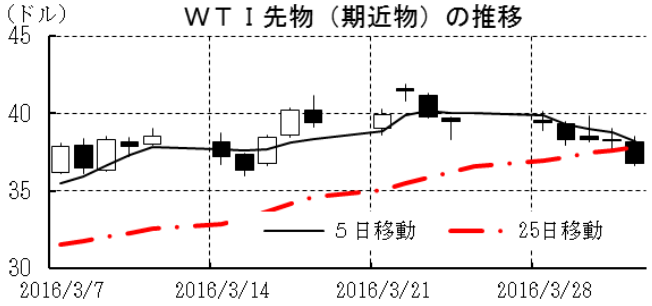


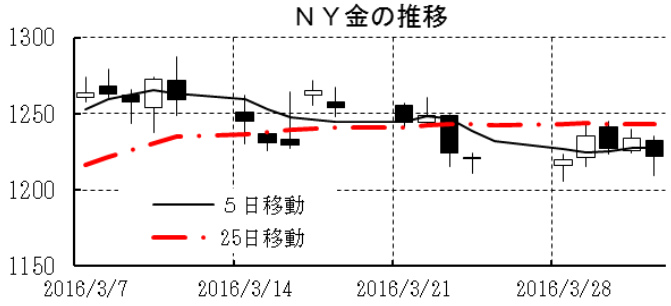


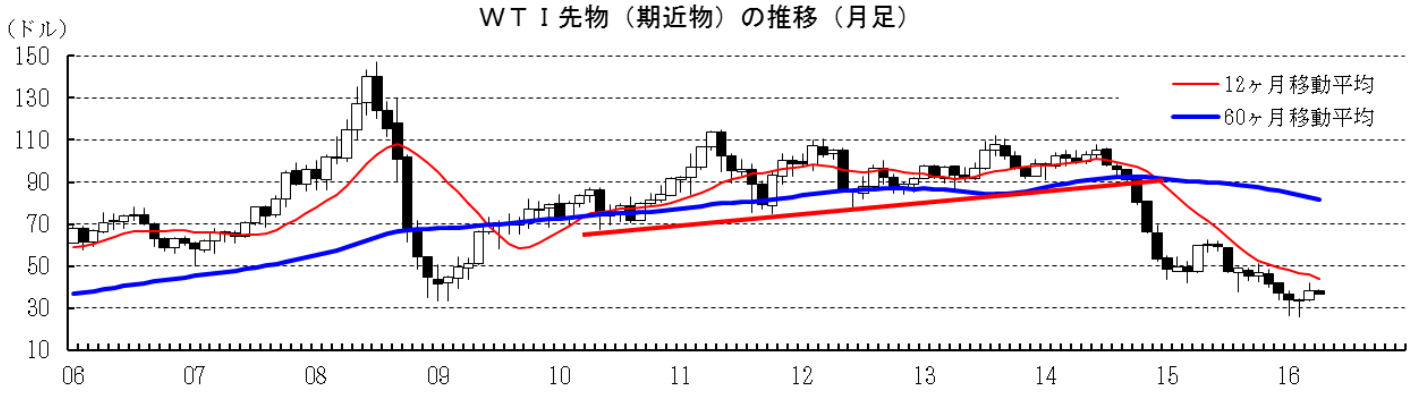
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

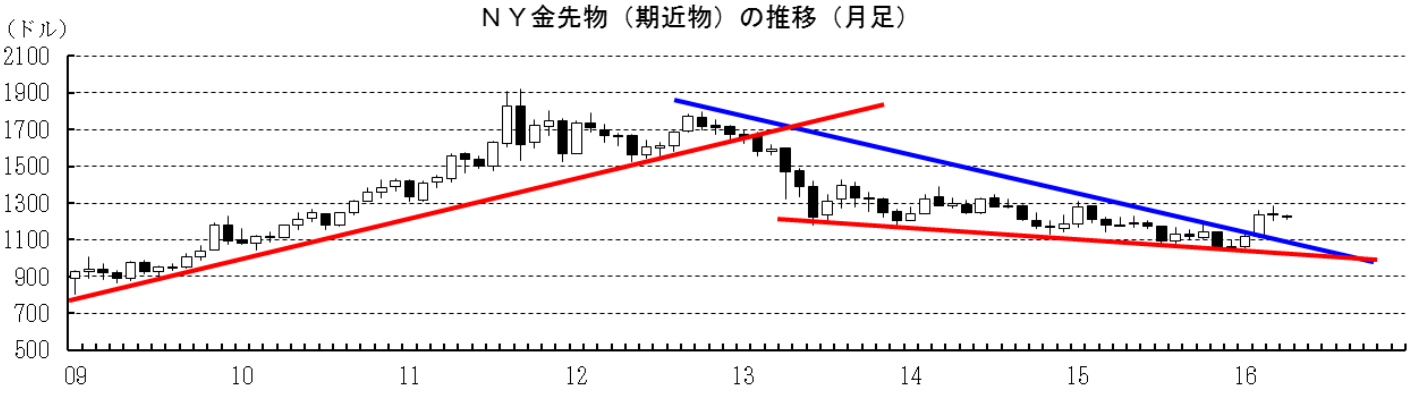
［商品］	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
					月間						週間	
		１年前～	１月前～	前週末～	６カ月前	５カ月前	４カ月前	３カ月前	２カ月前	１カ月前	３週前	２週前
ＷＴＩ	36.79	▲26.6	＋6.9	▲6.8	＋3.3	▲10.6	▲11.1	▲9.2	＋0.4	＋13.6	＋7.2	＋2.4
北海ブレント	38.67	▲32.3	＋5.1	▲4.4	＋2.5	▲10.0	▲16.4	▲3.5	▲0.1	＋12.1	＋4.3	＋2.0
ドバイ	35.78	▲33.8	＋11.7	＋1.9	＋3.6	▲13.0	▲19.0	▲8.2	＋1.1	＋16.9	＋11.6	＋3.0
ＯＰＥＣバスケット	34.33	▲34.6	＋8.7	▲1.8	＋0.2	▲10.8	▲19.7	▲6.9	＋3.5	＋13.9	＋10.1	＋2.7
金（ＮＹ）	1222.2	＋1.2	▲0.7	＋0.0	＋2.3	▲6.6	▲0.5	＋5.3	＋10.6	▲0.0	▲0.9	▲0.4
銅（ＬＤＮ）	4,835	▲20.0	＋2.5	▲2.2	▲0.9	▲10.3	＋2.6	▲3.1	＋2.9	＋3.2	▲1.1	＋1.4
アルミ（ＬＤＮ）	1,536	▲13.6	▲2.4	＋4.1	▲6.2	▲2.2	＋4.2	＋0.8	＋3.6	▲3.4	▲1.6	▲2.6
鉛（ＬＤＮ）	1,748	▲5.7	▲1.7	▲0.9	＋1.4	▲2.8	＋8.9	▲4.2	＋2.0	▲2.7	▲0.8	▲2.4
ニッケル（ＬＤＮ）	8,320	▲34.5	▲4.1	▲3.8	▲3.3	▲11.5	▲0.9	▲2.3	▲1.2	▲0.4	▲5.5	▲1.9
スズ（ＬＤＮ）	16,700	＋0.8	＋4.4	▲3.5	▲3.4	＋0.4	▲3.3	＋2.0	＋6.4	＋5.7	▲1.9	＋1.2
銀（ＮＹ、現物）	15.05	▲11.3	＋1.6	▲0.9	＋7.1	▲9.4	▲1.6	＋2.9	＋4.5	＋3.6	▲1.1	＋2.9
プラチナ（ＮＹ、現物）	957	▲17.8	＋1.9	＋0.9	＋9.0	▲15.7	＋7.4	▲2.5	＋7.3	＋4.4	▲1.7	＋1.0
小麦（シカゴ）	475.75	▲10.0	＋8.5	＋2.8	＋1.8	▲11.9	＋2.2	＋2.0	▲7.1	＋6.4	＋3.3	▲1.4
大豆（シカゴ）	272.30	▲18.0	＋5.5	▲1.1	▲1.3	▲6.5	▲7.1	＋3.1	▲4.8	＋4.2	＋1.6	▲2.0
コーン（シカゴ）	354.00	▲7.3	＋0.1	▲4.3	▲1.4	▲4.5	▲1.7	＋3.7	▲5.0	▲0.6	＋3.2	＋0.3
ＣＲＢ	168.03	▲22.3	＋2.5	▲2.4	＋1.0	▲6.7	▲3.4	▲5.4	▲2.1	＋4.5	＋3.0	＋1.6
ＪＯＣ	85.30	▲15.0	＋6.4	＋0.2	▲2.9	▲5.6	＋0.7	▲1.7	＋0.3	＋6.3	＋3.0	＋1.6

（注）「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率（例：４週間前＝４週間前の週間変化率、６カ月前＝６カ月前の月間変化率）を示す。
直近値以外の単位は％。









本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。